

2022 年 9 月 28 日
日本郵便株式会社

特殊切手「税関発足 150 周年」の発行

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 衣川 和秀）は、税関が明治 5 年 11 月 28 日に発足し、令和 4 年 11 月 28 日に発足から 150 周年を迎えることを記念して、特殊切手「税関発足 150 周年」を発行します。

1 発行する郵便切手の内容

名 称	税関発足 150 周年
発 行 日	2022 年 11 月 28 日（月）
種 類	84 円郵便切手（シール式）
切 手 画 像	別紙のとおり
シ ー ト 構成・意匠	(1) 航空機とコンテナ船 (2) 麻薬探知犬とハンドラー 余白： ・ ロゴマークとキャッチコピー ・ 旅具通関 ・ 麻薬探知犬 ・ X 線検査装置 ・ 国際郵便物の通関 ・ 輸出入貨物の通関 ・ 監視艇 ・ 海上巡回
売 価	840 円（シート単位で販売します。）
小 切 寸 法	縦 28.0 mm×横 28.0 mm
印 面 寸 法	縦 25.0 mm×横 25.0 mm
シート寸法	縦 187.0mm×横 127.0mm
切手デザイン	貝淵 純子（切手デザイナー）
版 式 刷 色	オフセット 6 色
発 行 枚 数	500 万枚（50 万シート）
販 売 場 所	・ 全国の郵便局など（注1） ・ 「郵便局のネットショップ」（注2） ・ 銀座郵便局での郵便振替による通信販売

2 税関発足 150 周年について

明治 5 年 11 月 28 日に前身である運上所から改称され、正式に発足して以来、税関は、我が国の貿易の健全な発展と安全・安心な社会の実現に大きな役割を果たしてきました。

税関は、令和 4 年に発足から 150 周年を迎えます。

3 発行する郵便切手のデザインについて

貿易の伸長とともに歩んできた税関と関連が深い、航空機とコンテナ船や、不正薬物などの密輸入を防止している麻薬探知犬と、ハンドラーと呼ばれる税関職員をイラストにしました。余白には、税関の代表的な業務風景をイラストにしました。

(1) 航空機とコンテナ船

空と海からの入出国旅客の移動や輸出入貨物の運搬の象徴として、航空機とコンテナ船のイメージをデザイン化しています。

(2) 麻薬探知犬とハンドラー

昭和 54 年 6 月に、2 頭の麻薬探知犬を導入したのを始まりとして、現在では全国の税関に約 130 頭の麻薬探知犬が配備されています。

切手には、麻薬探知犬として主に活躍している犬種のジャーマン・シェパードとラブラドル・レトリバーをイメージし、ハンドラーと共にデザイン化しています。

余白には、次のような業務風景等を描いています。

- ・ ロゴマークとキャッチコピー：税関 150 周年記念として、財務省関税局で制作されたものです。

(参考 <https://www.customs.go.jp/zeikan/150logo.htm>)

- ・ 旅具通関：入出国旅客の携帯品の検査をしています。
- ・ 麻薬探知犬：不正薬物などの匂いを探知し、ハンドラーに知らせる使役犬です。
- ・ X 線検査装置：荷物を開けずに検査することができる検査機器です。
- ・ 国際郵便物の通関：輸出入される郵便物の検査をします。
- ・ 輸出入貨物の通関：航空機やコンテナ船を使って輸出入される貨物の検査をします。
- ・ 監視艇・海上巡回：不審船や海上での密輸がないか監視艇を使ってパトロールします。

4 その他

通信販売などの販売概要および郵趣のための記念押印サービスについては、弊社 Web サイトでお知らせします。

【注釈】

(注 1) 一部の郵便局においては、お取り寄せとなる場合があります。

(注 2) 「郵便局のネットショップ」には、2022 年 11 月 28 日（月）に掲載する予定です。

以 上

【お客さまのお問い合わせ先】

日本郵便株式会社

お客様サービス相談センター

0120-23-28-86（フリーダイヤル）

携帯電話から 0570-046-666（有料）

<受付時間 平日 8：00～21：00

土・日・休日 9：00～21：00>